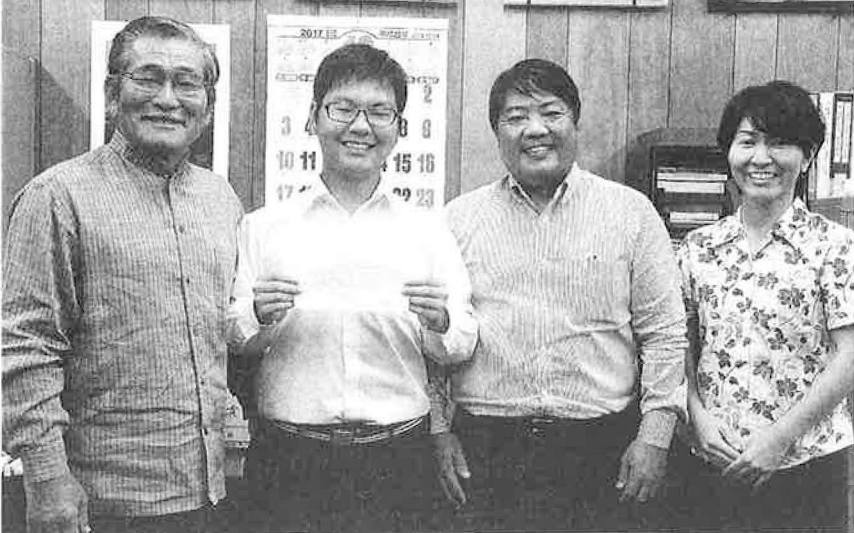


姉妹提携の商議所推薦合格

八重高・大浜君が名経大に



商工会議所推薦入試合格を（左から）我喜屋会長に報告した大浜君と父親の寛之さんと母親の早苗さん＝4日夕、石垣市商工会応接室

2018年度名古屋経済大学入試で、石垣市商工会（我喜屋隆会長）と姉妹提携を結ぶ愛知県の犬山商工会議所推薦枠入試Ⅰ期に応募していた、八重山高3年の大浜寛敬（ひろたか・18）君が書類審査、面接を経て経営学部経営学科に合格。4日開かれた報告会で、大浜君が我喜屋隆会長に報告した。

我喜屋会長は「市商工会と犬山市商工会議所提携後6年目で、大浜君は初の商工会推薦合格者。県内の商工会で同様な取り組みは行われておらず、大浜君の合格の意義は大きい。後輩達がこの制度を活用し、石垣の経済を担うように活躍してほしい」と激励した。

大浜君は「商工会推薦出願には商工会、学校、推薦枠は若干名。推薦

父母など関係者の取り組みのおかげで無事合格できた。入学後は自己研さんに励み将来は石垣で事業を起こし、島に貢献したい」と誓った。

商工会会員で自営業の父親の寛之さん（47）と母親の早苗さん（46）は「入学金が合格決定後に還付されることはありがたい」と話した。

対象は石垣市商工会会員事業主及び、従業員の子どもなど。同大の同商工会議所推薦入試Ⅱ期の出願期間（消印有効）は2018年1月16日から26日まで。試験日が2月4日、合格発表が2月9日、入学金納付期限は2月26日。問い合わせ先 石垣市商工会 0980・82・2672

八 重 高

大浜君、名経大入学決定

市商工会の推薦枠を初活用

成績の基準も含めて市商工の選付が適用される。会が行う。入学者は入学金 11月中旬に郵送で届いた

姉妹商工会提携している石垣市商工会（我喜屋隆会長）と愛知県犬山市の犬山商工会議所（日比野良太郎会頭）が設けている名古屋

経済大学への「市商工会入学推薦枠」を初めて活用し、八重山高校の大浜寛敬君（3年）の入学が決まった。4日夕、市商工会で合格が報告された。

市商工会と犬山市商工会（当時）は1981年6月2日に姉妹提携を締結。相互発展に向けた人材育成の環で犬山市にある名経大と連携して学生の推薦入学枠を2012年度に創設した。県内の商工会で同様の取り組みはない。

推薦枠は市商工会会員事業者や従業員の子なども若干名が対象。推薦は学校



合格通知を手には笑顔をみせた大浜君は「この大学は企業の業務を学ぶ体験型プロジェクトが魅力。受験しても進学しなかったがこの制度と巡り会い、合格を受けて飛び上がった。市商工会、学校、両親に感謝したい。将来は島に戻って小売りや製造業の会社を起業したい」と決意。

父親の寛之さん（47）は「勤務する会社が商工会会員だが、推薦枠のことは知らなかった。周囲の努力や市商工会のおかげ。制度の活用を広めたい」と感謝した。

我喜屋会長は「石垣島の生徒が大浜君に続いて入学してほしい。大学の2次募集もあるので応募してほしい」と呼び掛けた。

市商工会入学推薦枠を初めて活用して大学の合格通知を手到我喜屋隆会長（左）へ報告した大浜寛敬君（同2人目）。隣から父の寛之さんと母の苗子さん（4日

夕、市商工会